

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	成田市大栄野球場・成田市大栄B&G海洋センター 他		
指定管理者	公益財団法人 成田市スポーツ・みどり振興財団		
指定期間	平成24年 4月 1日 ~ 平成28年 3月31日	4 年目	
施設所管課	生涯学習部 生涯スポーツ課		

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	S
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	S	S
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構築されているか		A	A	
情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A	
	協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A	
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価 (標準19項目・本施設 項目)	A		
指定管理者の自己評価	大会の事前打合を行い、利用者側に併せたスタッフシフトの管理及び、避難経路の事前確認等を行いました。			
施設所管課の評価	大会などの利用時には、主催者側と十分な協議を行い、臨機応変な対応を行った。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
II サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	S	S
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	S
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	S	S
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	S
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
備品台帳により記録が適切に保管されているか		A	A	
市と指定管理者の備品が明確に区別されているか		A	A	
必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか		A	A	
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価 (標準19項目・本施設 項目)	A		

指定管理者総合評価シート

様式 4

る 評 価	指定管理者の 自己評価	各種自主事業も好評な為、開催日を拡大し、施設利用促進に取り組めました。又、各種行事に併せた植栽管理、施設修繕も、市に報告・協議し適切に行えました。
	施設所管課の評価	長年にわたる管理運営に関するノウハウを有しており、苦情や要望に対して迅速かつ適切な対応を行った。また、自主事業などの取り組みもあり、稼働率や利用者数も高い水準を維持している。

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅲ 収 支 等 に 関 す る 評 価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
【総括 Ⅲ】		収支等に関する評価(標準6項目・本施設 項目)	A	
	指定管理者の 自己評価	会計士指導の適正な経理・決算。計画的な予算執行が行えました。		
	施設所管課の評価	会計士を活用するなど、適正な管理が行われた。		

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅳ 目 標 管 理 に 関 す る 評 価	目標①	利用者が安全に利用できるよう施設の管理・運営を行う	A	A
	目標②	修繕が必要な箇所を早期に発見し事故防止に努める	A	A
	【総括 Ⅳ】		目標管理に関する評価(標準3項目・本施設 項目)	A
	指定管理者の 自己評価	施設内の巡視及び点検を定期的に行うとともに、利用者への声掛け等により危険箇所等の早期発見に努めている。また、利用者からの要望・苦情等には迅速に対応している。		
	施設所管課の評価	稼働率や利用者数など高い水準を維持している。また、修繕箇所など早期に発見し対応などを行った。		

Ⅴ	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A	
---	--------	---------------	---	--

Ⅵ 特 記 事 項	特に評価される点	長年にわたる管理運営の経験により、苦情や利用者からの要望に対し、迅速かつ適正に対応した。また、稼働率及び利用者数は高い水準を維持している。
	改善が望まれる点	概ね施設の稼働率は高い水準を維持しているが、野球場の稼働率向上の取り組みを行っていただきたい。特に平日や夜間利用の促進を図り、さらなる利用者の増加を図っていただきたい。